

# 9月は 認知症を知る月間です

9月は認知症を知る月間で、認知症は、老化による単なるもの忘れとの区別がつきにくい病気です。本人や家族が「年のせいでしょう」と思うような日常の些細な変化が、認知症のサインかもしれません。

認知症と「物忘れ」の違いは以下のようになります。参考にしてください。

- ①「たまに」同じことを言うというより、「しょっちゅう」同じことを言ったり聞いたりする。
- ②「ときどき」探し物をするというより、「いつも」探し物をしている。
- ③人の名前がすぐ出てこないのではなく、ヒントを言っても思い出せないことがある。
- ④「食べたメニューを思い出せない」のではなく、「食べたこと自体を覚えていない」ことがある。

認知症は記憶の一部が抜けてしまうというような、「物忘れ」とは違い一連の流れを全体的に忘れてしまうというような症状があります。

現在、認知症の約半数を占めるアルツハイマー型認知症には、症状の進行を遅らせる薬が

あり、早めに服用するほど効果が期待できます。

「認知症かもしれない。でもまさか」というくらいいううちに、一度、相談することをおすすめします。まずは普段かかっている近所のお医者さんに相談してみましよう。

## 地域見守り隊

市では、徘徊高齢者を温かく見守る「地域見守り隊」があります。

## 筑波中継局のエリアが拡大

～NHK水戸放送局からのお知らせ～

2011年9月より、筑波中継局（宝鏡山（小田山））の放送エリアが広がりました。

これにより、NHK総合の茨城県域向けの放送が図のような範囲で受信できるようになりました（エリア内であっても地形や建物などの影響によって電波が遮られるなど、視聴できない場合もあります）。

受信するためには、特定地域向けの混合器と筑波中継局向けのアンテナ（垂直偏波）を追加する必要があります。詳しくは、

登録者に対して、徘徊高齢者の情報をメールでお送りするシステムです。登録の方法は広報5月号（バックナンバーをご覧ください）

## 介護者家族会「かるがも」

市では認知症の方などを介護されている方の介護者家族会「かるがも」があります。自分だけでは抱えきれない思いを、現役で介護している方同士で話をしたり、介護OBのスタッフに相談することもできます。また楽しい企画が毎月実施される予定となっております。行事の詳細につきましては、介護福祉課

お近くの電器店か、左記にお問い合わせ下さい。

■NHKの放送の受信に関する技術相談  
ナビダイヤル0570-003434

受付時間：午前9時～午後8時（12月30日午後5時～平成24年1月3日はご利用いただけません）  
※IP電話などのお客様でナビダイヤルがご利用にならない場合は、次のダイヤルをご利用ください。050-3786-5005

お問い合わせください。



筑波中継局（NHK総合のみ）の放送エリアの目安

問 伊奈庁舎介護福祉課 ☎582111（内線1172）

第1、3金曜日の午後1時～3時に電話相談を行っています。☎：029-879-0808

いる方（在宅・施設・遠距離介護など、介護の在り方は問いません）  
「家族の会」電話相談